

品質保証書 取扱説明書

—— 当社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。 ——

ご使用に際し《保証規定》と《注意事項》をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後は、必要になったときいつでもご覧になれるよう必ず保管してください。

保証期間：お買上げ日より1年間	販売店印
お買上げ年月日 年 月 日	
ご氏名 ※web版のため保証書としてはご使用いただけません。※	
ご住所	
	※商品お買上げ時必ずお買上げ日と店名の記入・捺印をしてください。お買上げ日・店名の無い場合は保証対象外になります。

○万一、本製品使用により生じた、財産・権利・利益等に関して、当事者又は第三者からのいかなる請求について、弊社では一切責任を負えませんので、予めご了承ください。

※保証書に記入されたお客様の個人情報（氏名・住所）は、修理品の管理・配達などの修理業務目的のみに使用いたします。

保証規定

通常の ご使用範囲内で時計本体（ムーブメント・ケース）において、自然故障した場合の保証期間は、**お買上げ日より1年間となります。 ※日本国内でのみ有効です。**

保証期間が過ぎた場合は **有料** となります。

修理内容によっては料金が変わりますので当社サービスセンターにお問い合わせください。

修理代金のお支払いは、郵便定額小為替か普通為替およびお振り込みでお願いしております。

【保証対象外の内容について】

下記の場合は保証期間内でも保証の対象外となり、**当社規定の基本修理代金をいただきます。**ただし、修理内容によっては基本修理代金より高くなることもあります。

①保証書が添付されていない場合

②保証書にお買上げ年月日、販売店名の記入捺印または、それに代わる保証開始時期を証明するもの（販売証明書やお買上げシートなど）がない場合。

③**電池交換（お買上げいただいた時計は生産時に新しい正常な電池を組み込んでいます。お買上げいただくまでの期間も作動し続けているため、ある程度は電池を消耗しております。この為、お買上げ後、規格寿命に満たない内に容量が切れることがあります。なお、保証期間内であっても電池交換は有料となります。）**

④消耗・摩耗・汚損・破損・変色（メッキ・ペイントのはがれ）などしたケース・バンドの交換

⑤落下などの衝撃による風防の破損やキズ

⑥時計本体以外のパーツ紛失の取り付け

⑦時計内部に手が加えられていた場合

⑧**性能範囲を超える状態での使用で内部に水が入っていた場合**

⑨必要以上に酷使されていたと判断される場合

⑩その他当社の合理的判断に基づき有料と認められた場合



〒111-0041

東京都台東区元浅草1丁目6番15号

操作方法や機能についてのお問い合わせ先

フリーダイヤル ☎ 0120-53-5316

故障・修理に関するお問い合わせ先

(株)サン・フレ임
時計サービスセンター 03-3842-3844

【受付時間】

フリーダイヤル
時計サービスセンター
共通

10:00 ~ 12:00

13:00 ~ 17:00

※土・日・祝日を除く

【修理部品について】

○修理に際して、ケースや文字盤・風防・バンドなどは一部代替え部品を使用させていただきますことでもありますので、予めご了承ください。

※製造年度の経過した時計および製造中止の時計は場合により修理出来ないこともあります。

【修理品の送料について】

修理品を送付いただく際は、本体にキズがつかないよう、やわらかい布や紙などで保護し、当社サービスセンター宛に郵便にてお送りください。

修理のために時計を送付される場合、送料はお客様のご負担になります。

また、修理品を送る際には送付と同額の返信用の切手を同封してください。

注意事項

【ご使用上の注意】

- お買上げ時に風防・裏蓋・バンド・金具などに保護シールがついていることがありますので、はがしてお使いください。保護シールが貼られたままご使用になりますと保護シールの裏やすき間に汚れが固着してサビが発生する場合があります。
- 腕時計装着時に乳幼児を抱く時は、予め時計を外すなどして、けがや事故のないように充分ご注意ください。
- 体質によりかゆみ・かぶれを生じる場合がありますので、皮膚に異常を感じた時は、ご使用をお止めいただき医師の診断を受けてください。
- 力仕事や激しい運動を行う際、けがや事故防止のため時計の着用はお控えください。
- 時計の着脱の際、バンドの留め具の構造によっては、爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 入浴時やサウナ、スキー場、登山などの極端な温度条件（高温・低温ともに）でのご使用は火傷や凍傷の原因になりますのでご使用はお控えください。
- バンドの素材により色落ち・変色する特徴が異なりますので、ご使用の際はご注意ください。
- 本来の腕時計としての使用目的以外でのご使用は、思わぬ危害を及ぼす場合がありますのでお止めください。

【お手入れ方法】

※腕時計は着用時に直接肌に触れています。汚れたままご使用されますと、皮膚の弱い方はかゆみやかぶれが生じる原因となりますので、下記の方法でお手入れをしてください。

- ケース、風防の汚れや汗などはやわらかい布でふき取ってください。
- 革や合皮バンドは乾いた布、プラスチックやゴムバンドは濡った布で汚れをふき取ってください。（洗剤やアルコールなどは変色・変質の恐れがありますので使用しないでください）

【使用環境と保管の注意】

- 分解はしないでください。故障・けがの原因になります。
- 落下などの強い衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- 高温や低温など、極端に温度差のあるところでは機能が低下したり、停止することがあります。また、常温（5℃～35℃）から外れた温度で長時間放置しますと電池が漏液したり電池寿命が短くなることがありますのでご注意ください。
- 時計内部には精密な電子部品が入っていますので、静電気・衝撃を受けた際、故障につながる場合があります。

【静電気の影響】作動が停止したり、デジタル表示の消滅・表示異常、ボタン操作の不具合、電池容量が消耗する場合もあります。

【衝撃】部品が外れたり、風防の破損だけでなく、時計内部が故障する場合があります。

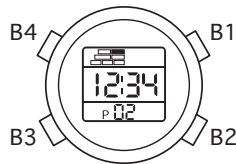
- 化学薬品類などに近づけたり、ガスの中での使用はお避けください。水銀またはシンナー・ベンジン・アルコールなどの各種溶剤およびそれらを含有するものが付着しますと、変色・溶解・ひび割れ・変質の恐れがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などをよくふき取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、寿命の切れた電池を長時間入れたまま放置しますと、漏液により内部機械部品が損傷する場合がありますのでご注意ください。

【電池取り扱いの注意】

- 電池交換時には必ず電池に表記してある番号と同じ物をご使用ください。
- 電池を取り出した場合、誤飲の危険がありますので幼児の手の届かない安全なおいてください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。
- 電池寿命が切れた場合は、お近くの時計販売店、または当社サービスセンターで電池交換を行ってください。
- 電池をショートさせたり、分解や加熱又は、火に入れるなどはしないでください。液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 使用済み電池は自治体の規定に従った方法で廃棄してください。

【機能】

- 時刻、日付、曜日の表示
 - アラーム／再アラーム機能
 - 時報機能 ■ELバックライト
 - クロノグラフモード
[ストップウォッチ機能 / スプリットタイム機能]
 - 使用電池：CR2025
 - 電池寿命：約2年(新品電池を入れてから)
 - デジタル精度：月差約±90秒 ■非防水
- ※各種機能の使用頻度により電池寿命が短くなります。



【EL/バックライトについて】

- ・B4を押すとELバックライトが光ります。

ELバックライトを多用すると電力を消耗しますので、必要最小限のご使用をお薦めします。

【基本操作】

- ・標準時刻表示では時/分/秒/曜日が表示されています。
- ・B1を押すと日付が表示されます。
- ・B2を押すとアラーム設定時刻が表示されます。
- ・B3を押すと表示モードの切り替えができます。

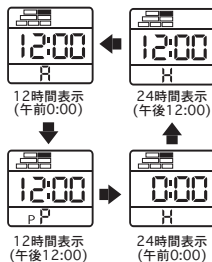
【時計の合わせ方】時刻/日付の設定

- ・標準時刻表示のときB3を3回押すと秒が点滅し、B1を押すと秒が00秒に戻ります。
- ・続けてB2を押すと分が点滅し、B1で分を合わせます。
- ・続けてB2を押すと時が点滅し、B1で時を合わせます。
- ・B1を押し続けると表示が12時間表示(午前: [A] または [AM] を表示、午後: [P] または [PM] を表示)と、24時間表示([H] を表示)に切り替わります。
- ・B2を押すと日が点滅し、B1で日を合わせます。
- ・続けてB2を押すと月が点滅し、B1で月を合わせます。
- ・続けてB2を押すと曜日が点滅し、B1で曜日を合わせます。

最後にB3を押すと標準時刻表示に戻ります。

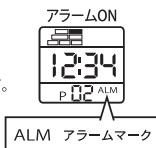
数字が点滅した状態でB1を押し続けると数字の進みを早送りができます。

- ※2月は毎年28日まで日付を表示します。
- うるう年のみ2月は日付の修正を行ってください。



【アラームについて】

- ①アラーム時刻の設定
 - ・標準時刻表示のときB3を2回押すとアラーム時刻の時が点滅し、B1で時を合わせます。
 - ・B2を押すとアラーム時刻の分が点滅し、B1で分を合わせます。
 - ・B3を押すと標準時刻表示に戻ります。
- ②アラームの設定/解除
 - ・標準時刻表示のときB2を押しながらB1を押すとアラームの設定/解除ができます。
 - ・アラームが設定されているときは、アラームマーク(ALM)が表示されます。
- ③アラーム音の停止
 - ・B2を押すとアラームが止まります。
- ④アラーム音の一時停止(再アラーム)
 - ・B1を押すとアラームが一時的に止まります。
 - ・アラームは5分後に再び鳴り出します。
 - ※B2を押してアラームを止めた場合、アラームは停止します。



【時報について】

- 時報の設定/解除
- ・標準時刻表示のときB2を押しながらB3を押すと時報の設定/解除ができます。
- ・時報が設定されたときは曜日全表示になります。
- ・時報が解除されたときは曜日全表示が消えます。
- ※時報は毎正時に“ピー”と鳴ります。
- ※時報の設定状態は標準時刻表示のときB2を押すと確認できます。



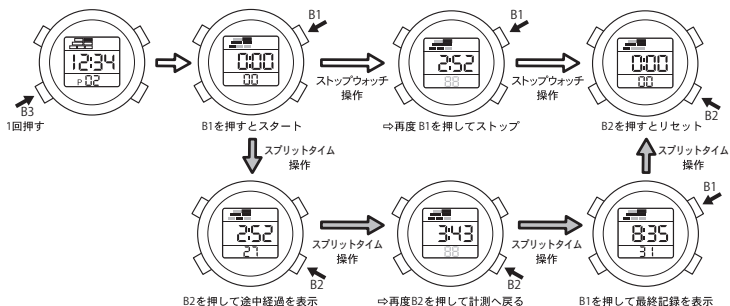
【クロノグラフモードについて】

クロノグラフモードにはストップウォッチ機能とスプリットタイム機能があります。

- ①ストップウォッチ操作
 - ・標準時刻表示のときB3を1回押すとストップウォッチ機能になりB1でスタート/ストップができます。
 - ・B2を押すとリセットされます。
 - ・B3を押すと標準時刻表示に戻ります。
- ②スプリットタイム操作
 - ・標準時刻表示のときB3を1回押し、B1を押してストップウォッチをスタートさせます。
 - ・B2を押してスプリットタイム(途中経過時間)を表示します。
 - その間もストップウォッチは計測されています。
 - ・B2を押すと再びストップウォッチ機能に戻り、引き続き計測されます。
 - ・B1を押して最後の記録を読み取ります。B2を押すとリセットされます。
 - ・B3を押すと標準時刻表示に戻ります。

計測表示は、29分59秒99までは1/100秒まで計測可能です。
30分以降は1/100秒単位の計測はできません。
最大計測可能時間は23時間59分59秒で、その後は0秒に戻り再度計測が始まります。

B3を押し通常時刻表示などに切り替えても、クロノグラフモードでストップしない限り計測は継続します。



⚠ ボタン操作のご注意

手やボタン部分が濡れた状態でのボタン操作は、時計内部に水が入り故障の原因となることがありますのでご注意ください。

●電池寿命と交換について

この時計はボタン型電池を使用しております。交換の際は同等規格のものをご使用ください。電池寿命は通常使用(時計動作のみ。アラーム・ライトを使用しない条件)で約2年です。

お買上げいただいた時計は正常な電池を組み込んでいます。お買上げいただくまでの期間も作動し続けているため、ある程度は電池を消耗しております。この為、お買上げ後、規格寿命に満たない内に容量が切れることがあります。予めご了承ください。
なお、保証期間内であっても電池交換は有料となります。
※電池容量が切れた時は、お早めに電池交換を行ってください。そのまま放置すると故障の原因となります。